



エコ・ファーストの約束 (更新書)

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

環境大臣 原田義昭 殿

2019年6月18日
西松建設株式会社 代表取締役社長

高瀬 伸利

私たち西松建設は、自然環境と共生する建設事業者としての社会的責任を果たすため、以下の取り組みにより地球環境の負荷低減に努め、「健全な地球環境」を次世代へ継承してまいります。

1. 脱炭素社会の形成促進のため、カーボンフリーを追求します。

- 当社の事業活動から発生する全てのCO₂の削減にチャレンジします。
様々なCO₂削減施策および再生可能エネルギーの活用等により、当社の事業活動から発生する全てのCO₂排出量を2030年度に、ネットゼロにします。
- 建物運用段階におけるCO₂排出削減に取り組めます。
 - ・2030年度までに、確立したZEB(ネット・ゼロエネルギー・ビルディング)設計技術の更なる向上を図ります。
 - ・ZEB技術向上のため、実証等を行いながら知見を蓄積し、自社開発の事務所ビルにおいてCO₂排出量を2030年度に2009年度比で75%削減します。
- 事業活動の上下流において排出される間接的なCO₂排出量(スコープ3)について、年度毎に算定します。

2. 生物多様性への配慮、自然との共生のため、生物多様性保全活動を実践します。

- 全ての施工現場において、生物多様性保全活動を実施します。
- 環境大臣認定の「国際サンゴ礁年2018オフィシャルサポーター」として、継続的にサンゴ礁の保全活動に取り組めます。

3. 循環型社会の形成促進のため、廃棄物ゼロエミッションを追求します。

- 3R活動を徹底し、建設廃棄物の最終埋立て処分率3%未満を維持します。
- 資源の有効利用を推進するため、電子マニフェスト導入率100%を維持します。

4. 全社員の環境意識高揚のため、環境教育を実施します。

- 環境意識の高揚に資するeCO検定の取得を推進し、在籍社員の90%(約2,300人)の高取得率を維持します。
- 全社員の環境意識と知識を高めるため、有識者による環境セミナーを毎年実施します。
- 環境法規制など環境分野の社会要請に対応するため、全社員を対象とした社内環境講習会を毎年実施します。

西松建設株式会社は、上記取り組みの進捗状況を適宜、コーポレートレポートまたはホームページにより公表するとともに、環境省へ報告致します。

未来を創る現場力

